

社会学部 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

社会学部は、学位授与の方針（ディプロマポリシー）にもとづいて、A群科目（必修科目）、B群科目（選択必修科目）およびC群科目（自由選択科目）を系統的に配置する。

A群科目（必修科目）

「キリスト教科目」（キリスト教学A・B）

建学の精神に基づく態度を身につける（DP-1①）ための科目

「言語教育科目（必修）」

諸言語によるコミュニケーション・スキルを身につける（DP-3②）ための科目

「入門科目」（社会学入門A・B、社会調査入門A・B）

基礎的な社会学的知識、社会学的な視点と思考力（社会学的想像力）を身につけ（DP-2①②）、社会調査についての入門的な知識と技能を身につけるための科目（DP-2③、DP-3③）

「演習科目」（基礎演習A・B、インターメディアイト演習、研究演習I・II・III、卒業論文）

社会・文化・人間への関心と生涯にわたる学習意欲を養う（DP-1②）とともに、継続的かつ主体的に学習するための汎用的技能を身につけ（DP-3①）（1年次の基礎演習A・Bおよび2年次春学期のインターメディアイト演習）、最終的に学士課程教育の集大成として、自ら課題を発見し、その課題を社会学的に分析・解決する能力を身につける（DP-4）（研究演習I・II・III、卒業論文）ための科目

B群科目（選択必修科目）

「リサーチ・メソッド科目」

社会学、社会心理学、人類学、民俗学などの研究手法を理解し、基礎から応用まで段階的に知識と技能を身につける（DP-2③、3③）ための科目

「専攻分野科目」（現代社会学、データ社会学、フィールド社会学、フィールド文化学、メディア・コミュニケーション学、社会心理学の6専攻分野）

社会学を中心に、幅広くかつ系統的な知識と理解、社会問題についての知識と理解、グローバル化にともなう諸問題についての知識と理解などを身につける（DP-2①②）ための科目

C群科目（自由選択科目）

学生が各自の必要と興味に応じて自由に履修し、学習成果を補完あるいは拡張するための科目

以下の「カリキュラムマップ（概要）」は、あくまで、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の各項目と科目群との主たる対応関係を図示したものであり、各開講科目の到達目標（シラバスに記載）は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の他の項目と関係することがある。

カリキュラムマップ（概要）

		ディプロマ・ポリシーに対する関与の程度								
		1		2			3			4
		①	②	①	②	③	①	②	③	
A群科目	キリスト教科目	◎	○							
	言語教育科目(必修)							◎		
	入門科目			◎	◎	◎	○		◎	
	演習科目	○	◎	○	○		◎			◎
B群科目	リサーチ・メソッド科目					◎			◎	
	専攻分野科目			◎	◎					
C群科目	言語教育科目(選択)							○		
	スポーツ科学・健康科学科目	○								
	情報科学科目						○			
	AI 活用人材育成科目						○			
	グローバルスタディーズ科目		○					○		
	ライフデザイン科目		○							
	基盤・学際科目	○		○						
	教職教科等関連科目		○	○			○			